

SUNDAY
DEC
24TH

OPERA

東京でゴージャスなクリスマス

OPERA WORSHIP PRESENTS

CHRISTMAS
OPERA NIGHT



TOKYO CALVARY CHAPEL
東京カルバリーチャペル

ACHIEVEMENT PRODUCE PRESENTS



Merry Christmas

東京でロマンチックなクリスマス

社会不安や戦禍のさなか、ヨーロッパの市中ではこんな落書きがしばしば見られた。

クリスマスクライシスに、イヤーをフィアーに変えた。

「危機おめでとう、新しい恐怖に幸あれ」というパロディーだ。

こういう悲しくも芯の強いウィットは逆に人びとを強くつなぎもする。

そういえば「メリークリスマス」には、昔から「滅入り、苦しみます」というなんとも情けないパロディーがあった。

(「折々のことば」より) 2015.12.24

上記はプロの牧師顔色なしのジョークだ。ヨーロッパだけでなく、世界中が危機感で圧倒されている。

でも「マイナスは必ずプラスになる!!」と信じて祈っている。

クリスマスは、サンタクロースの誕生日ではない。

勿論、ケーキを食べる日でもない。

イエス・キリスト様のお誕生日を祝う日です。

2000年前に、マリヤ様の胎を通して産まれた方は、神の子なのに、人間になられて、人間の生き方を教え、救いの道を開いてくださいました。このお方を本当の救い主(メシア・メサイア)として信じているのが、クリスチャンです。

馬小屋で出産されたイエス様。その時、大きな星がベツレヘムに現われ、三人の博士たちが東方からやって来ました。羊飼いたちもお祝いにつけつけました。

ロマンチックな物語がいっぱい出て来ます。

クリスマスを「Xマス」とも表現しますが、この「X」とは何かをご一緒に考えてみませんか。

クリスマスは特別です。

ご来場を心からご歓迎致します。

ご一緒にクリスマスキャロルを歌いましょう。

WWW.TOKYOCALVARYCHAPEL.COM



主任牧師 大川従道